

いっだって好奇心

みんなの読書活動

手を伸ばせばそこに本

図書館の「団体貸出」をご存じですか？

市立図書館では、個人だけでなく団体への本の貸し出しも行っています。

団体貸出の例

- ・団体での勉強会・読書会
- ・地域のサロンや交流会
- ・保育園・幼稚園・こども園での読書活動
- ・学校での読書活動や調べ学習

そんなときは、図書館の「団体貸出」を利用してください。

団体貸出を利用する登録手続きは、市立図書館の登録・相談カウンターで受け付けています(年度ごとに更新があります)。

貸出期間は30日、貸出冊数は100冊までと、団体で利用しやすくなっています。

詳しくは、市立図書館へ問い合わせてください。

グループでの読書活動にも…



園や学校の読書活動に、団体での読書活動にも

本市は「読書日本一のまちづくり」をめざしています。

市立図書館



☎・☎(583) 1639



FAX (583) 6949

アートになる虫

佐川美術館 — アートコラム ⑦

学芸員：上村友理
佐川美術館



蝉の声で目を覚ます夏、子どもの時は虫取り網を片手に昆虫採集へよく出かけていったものです。蝉、バッタ、蝶などいろいろな虫を捕りましたが、その姿や色彩の美しさ、多様さに驚かされたものです。そんな多種多様な昆虫、実は古来より装飾の素材としても扱われてきました。例えば、仏像や経巻などを中に納めていたとされる法隆寺に伝来する「玉虫厨子」は、その名の通り玉虫の翅で装飾されています。他にも、青や緑のキラキラと美しいモルフォ蝶の翅を用いたアクセサリーなど、光沢のある昆虫の翅が主に珍重されてきました。

昆虫の姿形に注目した美術作品も数多くあります。例えば、19世紀後半に流行したアール・ヌーヴォー(植物などのモチーフや曲線を組み合わせた優美な装飾性が特徴的)の時代、ガラス工芸家エミール・ガレやルネ・ラリックらは、蜂やトンボなどをモチーフにした作品を制作しています。

写真の分野に目を転じると、これまでのモチーフや素材としての美しさに加えて、生物としての美しさがクローズアップされます。マクロレンズ*を通して撮られた昆虫目線の世界は、生き生きとした生命力に満ちあふれ、迫力満点です。そんな昆虫写真を多数展示している「めつちやー昆虫展」では、魅力あふれる昆虫の世界を、さまざまな角度からご紹介しています。それぞれに特徴があり、今もなお新種が発見される、小さくても壮大な昆虫の世界をご堪能ください。

*…被写体に近づいて撮影する時に使用するレンズ。

※開館情報につきましては、ホームページでご確認いただくか電話[(585) 7800]でお問い合わせください。